

八女市議会議長

角田 恵一 様

2023 年 2 月 2 日

八女市議会議員

森 茂 生

政務活動による研修報告書

1, 研修日時 2023 年 1 月 24 日（火）～1 月 27 日（金）

2, 研修場所 北海道・伊達市、八雲町、豊浦町、黒松内町

伊達市

悪天候のため福岡空港を 3 時間以上の遅れで出発しました。羽田空港での乗り継ぎもスムーズに行かず函館空港に着いたのは午後 7 時過ぎでした。JR 函館より伊達市まで行き宿泊予定でしたが、既に JR の列車の便は無く伊達市行きを断念しました。

伊達市にはせっかく視察を受け入れていただきましたが申し訳ありませんでした。

八雲町

2023 年（令和 5 年）1 月 25 日（水）14 時～15 時

1, 学校給食無償化について ・地産地消の取組みの現状は

2, 子ども医療費助成制度について ・18 歳まで無償化された経過及び予算について

参加者

八雲町議会議長 千葉 隆

議会事務局長・三澤 聡 庶務係長・菊池歩夢

学校給食センター一次長・鈴木ゆかりその他 4 名



議員定数 14 人

会派別構成

春夏秋冬・6 人 新風会・4 人 日本共産党八雲議員団・2 名 会派に属さない議員・2 人

議員報酬 ・議長 277,000 円 ・副議長 216,000 円 ・議員 182,000 円

学校給食の無償化

町長の公約であった。若い世代が定着するための子育て支援策のひとつとして平成 30 年 4 月から、子育て家庭を支援する施策として学校給食費の無償化を実施しています。

財源) 一般財源「ふるさと納税」を充当

※1 人当りの軽減額 (義務教育 9 年間) 446,400 円

給食費

小学生 月額 3,900 円 年間 46,800 円

中学生 月額 4,600 円 年間 55,200 円

無償化になる以前の給食費の徴収方法

- ・年度当初に納付書を発行し、保護者が町会計に払い込む
- ・平成 9 年度から口座引き落とし開始
- ・児童手当より引き落とし (希望者)

給食回数年間 190 回 (米 飯 152 回 パン 38 回)

無償化になる前における未納者への対応

- ・未納者に毎月督促状発送
- ・職員が電話や家庭訪問
- ・徴収員 (委託) による訪問・徴収



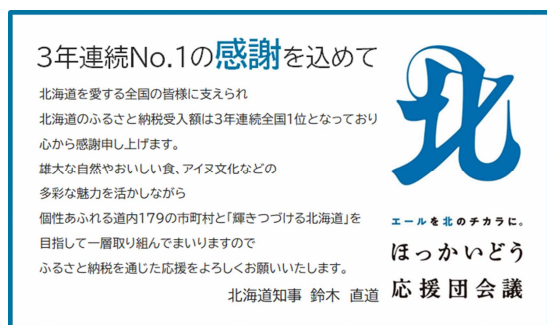
学校給食における地産地消の取組み

通常の給食の他、特別メニューの日を設定、地場産の積極的な活用努める

- ・もち米、ジャガイモ、カボチャ、トマト、人参、なんばくネギ、大根
- ・ホタテ、鮭、二海サーモン
- ・牛乳、豚肉

週間計画

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
ごはん	パン	ごはん	減量ごはん (麺類)	ごはん



北海道のふるさと納税受入額が3年連続全国1位となりました。

北海道にご寄附いただきました皆様誠にありがとうございます。

当町としましても、魅力ある返礼品をこれからも地元生産者様と二人三脚で、ふるさと納税を盛り上げていきたいと考えております。

何卒八雲町をよろしくお願い致します！

子ども医療費助成制度

八雲町では、お子さんが病院等で診療を受けたときの保険診療に係る医療費を助成しています。なお、令和元年8月1日より満18歳到達年度末（高校卒業年度末）までのお子さんの医療費を全額助成しています。

対象者

満18歳に達する日（誕生日の前日）以後最初の3月31日までのお子様

※ただし、下記の場合は対象外となります。

- (1) 中学校を修了後、高校等へ進学しない方または各種学校で修業年限が1年未満の課程に進学する方
- (2) 婚姻している方
- (3) 自らが医療保険各法の被保険者、組合員または世帯主となっている方

所得制限

保護者の所得制限はありません（北海道基準の所得制限に該当する等の把握のため、所得の確認は必要となります）。

医療費の助成を受けるためには、医療機関窓口で子ども医療費受給者証を提示する必要があります。受給者証は北海道内の医療機関でお使いいただけますので、受診の際に健康保険証と合わせて必ずご提示ください（他公費の受給者証をお持ちの方は、そちらもご提示ください）。

実績

令和3年度

道補助対象分 1,288 万円 町単独助成分 2,655 万円 合計 3,943 万円

特徴 歯科が多い

中学生、高校生はさほど病気しないため大きな金額にはならないようだが、しかし、歯科が目立って多くなっている

豊浦町

2023 年（令和 5 年）1 月 26 日午前 10～11 時

1, 学校給食助成事業について

- ・給食費の納付額の 2 分の 1 助成に至った経過について。教育長は財源の確保ができ次第無償化を進めると言われています。財源確保の方法について。
- ・給食費の徴収方法について
- ・地産地消の取り組み

2, 平成 27 年 4 月より高校卒業までの子どもに対して自己負担額全額助成されていますがその財源はどのようになっていますか。住民の反応はどうか。

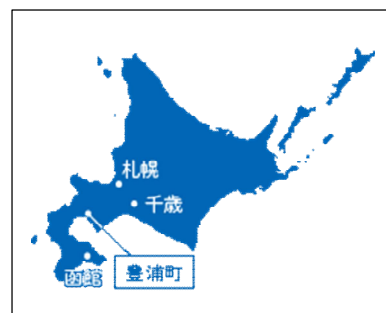
3, 通年議会について

- ・通年議会でのメリットなどは

人口 4,291 人

議会定数 8 人（1 人欠員）

党派別構成・日本共産党 1 人・無所属 6 人



1 人欠員のため議長を除くと 6 人になり、よく 3 対 3 になり議長の判断に委ねられることがある。さすがに定数が少なすぎるとのこと

参加者

議長・根津公男 総務常任委員長・山田秀人 議会事務局長・萩野公男

町民課長・竹林善人 子育て支援係長・久保隆史

議会事務局長は議長採用

議会事務局長の萩野公男さんは、豊浦町議会議長により採用されているとのこと。一般的には町の職員が異動で議会事務局の職員や議会事務局長に就任するのがほとんどだと思われます。任命権者は議長でも、異動でいずれは執行機関に戻ることになる。

議長採用という事例は初めて聞きました。その他職員は 2 名。

（ある資料では）

「議会事務局職員の任命権者は議長であるが、執行機関との人事交流により 3 年程度で異動となるのが通例である。交流人事の長所として、執行機関から異動してきた職員により最新の行政情報等が議会にもたらされる等の長所がある。一方、その半面、やがて執行機関に戻

ることから「どちらを向いて仕事をしているのか」と議員の怒りが爆発することもある。今後、二代表制の趣旨に従い、議会がその役割を果たしていけばいくほど、執行機関との対立は避けられないものであり、職員が議会及び議員をサポートするため全力を出せる環境を人事面において整備する必要がある。」と解説しています。

学校給食費助成事業について

令和3年3月分までは、期別ごとに申請して頂いたのち助成金を支給しておりましたが、令和3年4月分からは、年1回の申請で1年分の助成を受けることができるようになります。

また、申請時に保護者様に承諾を頂くことにより、給食費から助成金を差し引いた額で給食費を納入することができるようになります。

申請方法等につきましては、下記の内容をご確認いただき、該当となる場合は申請の手続きをされますようお知らせいたします。

補助額

給食費の納付金額の2分の1

ただし、助成金の額に100円未満の端数があるときは、その端数は切り捨てとなります。

乳幼児等医療制度

豊浦町では、乳幼児等医療助成の対象を平成21年8月より中学校卒業（15歳の誕生日以後最初の3月31日）までの子どもに対して自己負担額全額助成する事業を行っていましたが、平成27年4月から拡大して高校卒業（18歳年齢到達後最初の3月31日）までの子どもに対して自己負担額全額助成しています。

助成内容

○自己負担額全額助成は、健康保険が適用される医療費分に限ります。

※入院時の食事代等の保険適用外の費用は対象外となります。

○北海道内の保険医療機関及び保険医療薬局等で受給者証を提示することで、助成が適用されます。

償還払い

次のような場合は、医療機関の窓口でいったん自己負担分をお支払いいただいた後、払い戻し（償還払い）の手続きが必要となります。

※北海道内の一部の医療機関で自己負担分を請求される場合がありますので、その際も同様の手続きが必要です。

※中学生や高校生はさほど病気にはならない。そのため金銭的には大きな金額にはならない。しかし、この町でも歯科に係る割合が多いということだ。

通年議会

町長が年1回議会を招集するだけ

通年議会 地方議会で、定例会の会期を1年として閉会期間をなくし、必要に応じて本会議・委員会を開けるようにする制度です。いままで定例会は年4回開催され、それぞれ定例会ごとに会期が決まっていた。

「通年議会」は、この定例会を年1回とし、豊浦町の場合、会期を1月6日から翌年の1月5日までの1年間として、本会議や委員会が随時開催できます。本会議はどのようにして開催されるか？ 議会は年4回「町長の招集」で開催されていましたが、通年議会になると町長が年1回議会を招集するだけで、あとは必要に応じ「議長」が本会議の休会と再開を繰り返します。運用上は、いままでの定例会の月（3・6・9・12月）の会議を基本とし、それ以外は随時再開します。

通年議会になると、どう変わるか？

本会議がいつでも再開できるので、緊急に議案等の審議が必要となったときや意見書の提出、また会期中に制限されていた委員会活動が通年になることで活発になるなど、議会が柔軟に対応でき効率の良い議会運営が図られます。

通年議会の中身は？

通年議会とは言っても毎日、議員が議場に集まって議論をしているわけではありません。緊急の案件や検討しなければならない案件が出た場合、議長がいつでも議会を開くことができます。

今までの議会と通年議会は何が違うのか？

緊急の案件が出た場合には、臨時会を開けば良いのでは？ と思いがちですが、今までの議会は、あくまで町長が議会の開会を「依頼」して開会になるため、議会議員が緊急の問題だと思っても町長からの依頼が無ければ議場に集まって議論することは出来ませんでした。しかし、通年議会は議長が議会開会を行うため、議会主導で問題の調査や審議に取り組めます。

（例 災害箇所の視察、緊急な予算案の審議）

※通年議会といっても、内容を聞けば基本的には普通の議会とさほど変わりはないような感じを受けました。

議会事務局長は議長が独自に採用しているというのは、理屈では理解していたが実際それを実行している自治体があるというのは初めてでした。現在の局長さんはどっかの企業にいた人を引っ張って来たということです。行政の予算書などの見方に最初は苦労されたようですが、反面企業会計には強いということです。勉強になりました。

(豊浦町にあります)



日本一の秘境駅と呼ばれる JR 北海道 室蘭本線の「小幌駅」。トンネルとトンネルの間、そのわずか 80m ほどの限られた空間の中に存在し、道路も隣接していなければ、近隣に住民もいない秘境中の秘境駅。豊浦町に立ち寄ったらぜひ訪問してほしいスポットです。

黒松内町

2023 年（令和 5 年）1 月 26 日 14 時 30 分～15 時 30 分

参加者

黒松内町議会議長・福本誠一 議会事務局長・三浦 賢

教育次長・中村昭博 住民課長・出口巧 教育委員会主幹・中島貴久

議員定数 9 人 党派別構成・日本共産党 2 人・無所属 7 人

会派別構成・民主クラブ 2 人・共産クラブ 2 人・無会派 5 人

議員報酬 ・議長 246,000 円 ・副議長 194,000 円 ・議員 164,000 円

質問事項

1, 学校給食無償化について

- ・学校無償化に至った経緯及び予算額など
- ・無償化になる以前の給食費の徴収方法は、学校ごとに保護者より徴収もしくは公会計化されていたのですか。
- ・無償化による P T A や住民の反応などは、無償化になり特に変化はあったのですか
- ・地産地消の取組みの現状は

2, 高校生まで医療費の全額助成となっています。全額助に至った経過及び内容の詳細をお聞かせ下さい。

世帯数と人口

12 月末現在

世帯数 1,446 世帯 (-1)

人口 2,612 人 (-10)

男性 1,245 人 (-3)

女性 1,367 人 (-7)



子育て支援を推進していこうと町長の意向のもと給食無償化をスタート。

平成 29 年より町内小中学校に在籍している児童生徒の保護者に対して全額を補助し、無償化を開始。

予算額・令和 4 年度 625 万円

小学校 2 校、中学校 2 校、計 4 校の学校数。

小学生 126 名、中学生 80 名の計 206 名の児童生徒数

給食の調理は町立の給食センターで行い給食を提供しています。調理スタッフも町臨時職員で運営されています。

また、町内にある道立支援学校の給食も提供しています。

食育振興事業として、「道の駅くろまつない」が自家製造したパンが届けられています。その他にもバイキング給食などにも取り組んでいます。

食材は、「町営手づくり加工センター」の豚肉加工品やチーズ・アイスクリームのほか町内の無農薬野菜などを使ったメニューを提供するなど地元産の食材を多く取り入れ、しかも体の発達が著しい子どもたちに安全で栄養のバランスがとれた理想的な給食提供を町ぐるみで支えています。

当初は国からの地方創生交付金を財源とし給食無償化をスタート。交付金終了後も町予算確保できるということで継続しています。保護者からも好評の声をいただいています。

出産祝い金は第1子5万円、第2子10万円、第3子以降20万円を支給している。

医療費も中学生から高校卒業まで無償化に

平成15年対象年齢15歳まで

平成23年対象年齢18歳まで・・・他の町同様に中学生、高校生は一般の医療機関のように歯科受診が多い、特に春休みの期間は歯科受診が極端に多くなる傾向があるとのこと。

黒松内町には、福祉医療保健関連の施設や事業所がたくさんあります。

そのため町内は施設で働く職員も多く住んでいます。

注目するのは、「医療保険福祉職員養成就学資金貸付制度」。他町村では医師・看護師に限っての就学資金貸付を行っているところがありますが黒松内町は福祉職員にも拡大させ、関係施設で一定期間働くと就学資金の返還は免除されます。

